

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員
斉藤くに子
区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団 <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/> / くに子ブログ <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2021年8月8日 No.1269号

区役所直通 3802-4627
fax 3806-9246

★無料法律・生活相談会★

8月は定例はお休み

★北千住法律事務所での直接の相談予約を取りますのでご連絡ください。

★生活困窮対策特設窓口に応じます。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミパス花の木亭留所前)

Tel/Fax 3806-5134

自宅やホテル療養で急変に 대응できるか

7月20日～26日の陽性者数	150人
有症状	138人
無症状・不明	12人
入院	24人
宿泊療養	38人
入院療養調整中	13人
自宅療養	75人

8月2日菅首相は「重症患者や重症リスクの高い方以外は自宅での療養を基本とし、症状が悪くなれば入院できる体制を整備する」との方針を出しました。

医療崩壊を認めた敗北宣言に等しいのではないのでしょうか。

上記のように7月20日～の一週間に区内で感染が判明した150人、うち症状がある人138人で入院は24人、入院率は17%程度です。ホテル宿泊療養・自宅療養が80%を超えています。

区として12床のコロナ病床も確保し、必要な方は入院出来ていると7月30日の健康危機管理特別委員会で答弁しましたが大丈夫でしょうか。

検査の抜本的拡大を戦略的に

荒川区の検査数は右記のとおりです。

尾身会長は「圧倒的に検査能力が増えてきた。チョット

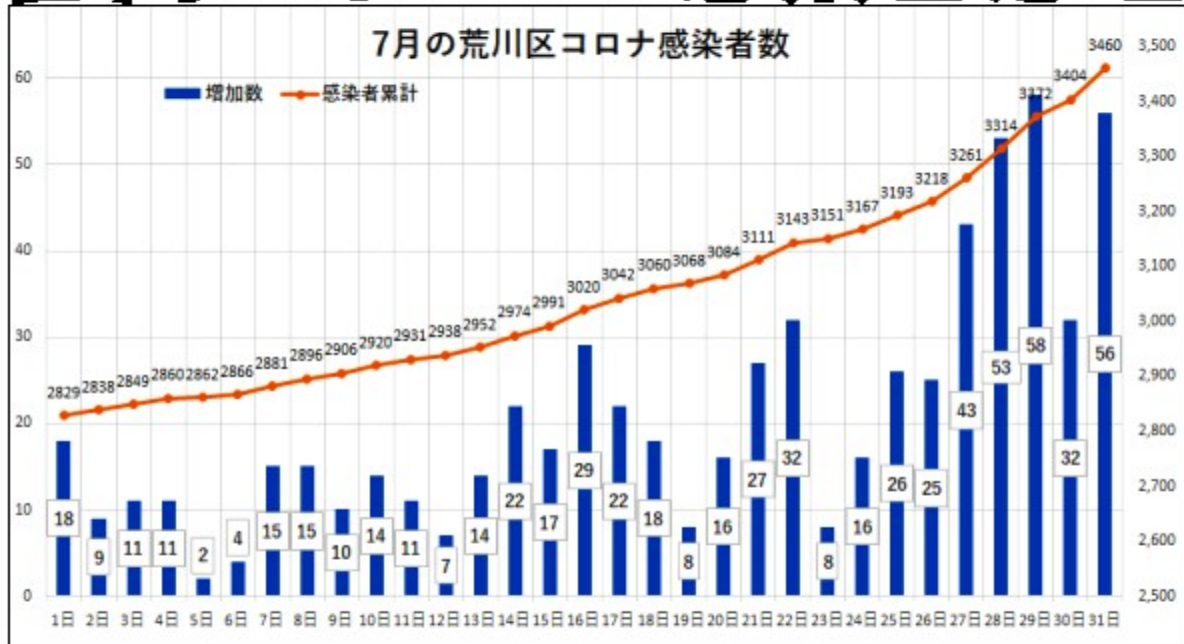
でも具合の悪い人、感染の心配のある人、職場、学校、地域のどこでも気軽に検査できる体制を国・自治体はその気になれば出来る。ぜひやっていただきたい」と7月30日に記者会見で述べました。

広島県では全国に先がけ、今年の春から無症状感染者を早期発見・保護する体制を整え大規模検査に取り組んでいます。検査の拡大がどうしても必要です。

	1日～7日	8日～14日	15日～21日	22日～28日
コロナ外来・PCRセンターでの検査数(陽性率)	390件 <2.1%>	237件 <6.3%>	107件 <11.2%>	151件 <15.9%>
その他医療機関での検査数(陽性率)	1074件 <4.0%>	942件 <9.3%>	923件 <13.1%>	831件 <19.1%>



区内でもコロナ感染者急増

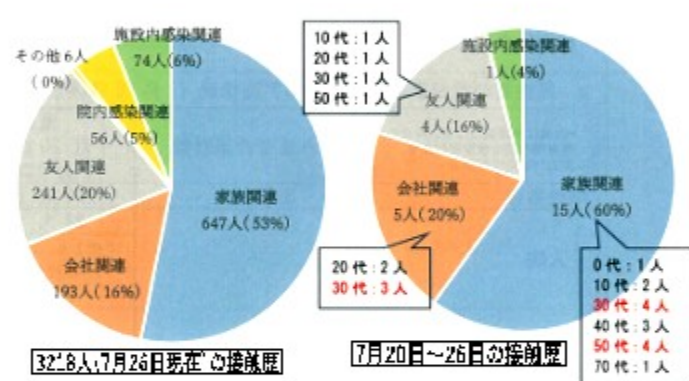


東京の感染者が過去最高を記録しているが、区内も7月28日53名・29日58名・31日56名・8月1日も54名と一日の感染者数が50名を超えている。

やはり23日の東京五輪開会式をはさんだ4連休の影響で人の動きが活発になった結果。

東京の緊急事態宣言は8月31日まで延長されたが「いつまで続くのか」「緊急事態宣言を出すだけ。何もしていない政府や東京都への信頼ゼロ」「緊張感を持ってと言うけれど、緊張感のないのは首相を都知事の方ではないか」などの不安や怒りが広がっている。「お祭りやってる横でジッとしてるってのは、どだい無理」「国境越えても都県境は越えるなってか。やだよ」ツイッターの投稿もある。

ワクチン接種、大規模な検査、事業者への十分な補償、医療機関への支援、今からでも五輪中止、すべての手だてをとることが不可欠だ。



ワクチン接種状況(7月27日現在)

年齢	対象者数	接種者数	1回目済	2回目済
65才以上	50,143	42,232	84.2%	73.5%
12才～64才	146,510	31,146	21.3%	4.0%

若い人へのワクチン接種広げるには

予約可能な枠を開放する期間が短すぎ、ファイザーはすぐに予約が埋まってしまいます。一方モデルナ会場は50人以上の空きがあります。一定のスパンで予約枠を開放しないと若い方は予約が取りづらいと思います。

年代	接種者数	接種率
60-64	6,100	57.2
50-59	10,943	38.4
40-49	7,541	21.5
30-39	3,843	12.1
20-29	2,171	7.8
10-19	548	4.1

ムーブ町屋・ホテルラングウッドはファイザー接種となっていて、モデルナとの併用が出来ません。駅近で夜や休日も接種出来る会場を検討する必要があります。

ワクチン接種は強制されるものではありません。ご自身が選択するために、科学的な根拠ある情報・メリットデメリットを正確に発信していくことが必要でしょう。

病院の個別接種や訪問接種に必要な支援を

10万人超の開業医や勤務医が加入する全国保険医団体連合会は▼接種費用を少なくとも初診料と同額に引き上げ▼時間外・休日は初診時加算と同額を上乗せ▼予約管理の費用補填を求めています。

そもそも脆弱な医療体制の中でコロナ対応に奔走している現場の状況をよく聞き取って区としても支援が必要です。

多くの労力が必要

- ◎ファイザー製は接種前に薄める「希釈」に手間かかる。
- ◎患者さんへの丁寧な対応
- ◎VRS(接種記録システム)V-SYS(ワクチン配送資料として接種実績やワクチン在庫量報告)への煩雑な入力作業がある。



8月1日から 介護入所施設の負担が増える！！

7月まで		8月から		食費(一日)の引上げ	
				施設入所者	ショートステイ利用者
2段階	世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円以下	2段階	世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円以下	390円→390円	390円→600円
3段階	世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円超	3-①	世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が80万円超	650円→650円	650円→1000円
			3-②	世帯全員非課税で前年の合計所得+年金収入額が120万円超	650円→1360円

荒川区から「介護保険負担限度額認定証の更新申請のお知らせ」「8月1日から介護保健施設における負担限度額が変わります」のお知らせが届いています。

変更になった金額で8月分の請求が届くのが9月、10月に引落とし、増えた請求金額を見てビックリ！となるのではないかと思います。



介護保険「補足給付」の改悪

施設入居者の食費・居住費は2005年「ホテル宿泊時と同様に払うべき」と全額自己負担としたのです。しかし負担があまりに大きいことから住民税非課税世帯の負担軽減策(補足給付)つくりました。これを8月1日から改悪したのです。



食費の負担増

第3段階を2つに分け、3-②の食費負担を大幅に増やしました。施設入居者の場合、月額で実に2万2千円も跳ね上がります。

ショートステイ利用者も月額210円から650円の引上げになります。3-②段階の方は一週間利用で4550円の負担増です。

資産要件見直し

これまで預貯金などの残高が「単身1千万以下・夫婦で2千万円以下」という基準でしたが、8月から要件を厳しくなり、収入が変わらなくても預貯金額によって補足給付の対象からはじき出される人が生まれます。上記2段階でユニット型に入所されている方は月6万9千円、年間80万以上も増えてしまいます。重い負担に耐えられず退所！入所を断念！が出てしまいます。

資産要件は2014年の介護保険法改悪で導入されたものです。通帳のコピー提出まで求められ、「タンス預金」まで申告が必要となりました。

コロナの中で、家族の面会も地域交流行事などもままならず、寂しい思いをされている高齢者の皆さんへのあまりにもひどい改悪です。

荒川区で3-②段階になる方が331名(3段階の65%)
資産要件ではじかれる方は57名もいます。

国のねらいは全財産を吐き出させること

厚労省は「介護保険三施設」では「約98%の入所者が15年以内に退所している」「介護保険三施設の本人支出額の平均と年金収入を比較し、補足給付を受けながら本人の年金収入で15年入所することができる水準とする」と説明(社会保障審議会介護保険部会、2019年12月16日)しています。

「全財産を吐き出せ」「お金がなくなるころには入居者も死ぬでしょう」老後の生活で2千万円の貯金が必要と言ひ、介護保険を利用したら、身ぐるみ剥がすと言うわけです。

障害ある子のきょうだいに支援が必要

心や体に困難を抱えた子の兄弟姉妹たち「きょうだい児」の支援が必要です。

弟との実体験を、小児科医の湯浅正太さん(1981年生まれ・千葉県亀田総合病院小児科部長)が絵本にしました。この絵本は障がいのある「おとうと」と小学生の「ボク」のおはなし。



絵本「みんなとおなじくできないよ」著者

小児科医 湯浅正太さん

湯浅さんはきょうだい児の支援として▼同じ境遇

のきょうだい児同士が会える機会を提供する▼家族の病気や困難を理解する手助けをする▼きょうだい児の悩みや体験を親に知らせる▼忙しい親がきょうだい児と向き合う余裕を持てるようにするなどの必要性を訴えています。(しんぶん赤旗日曜版8月1日号)



全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会(全国きょうだいの会)のホームページを見ると「学齢前期までは家族関係の基本・子どもの心の基本構造が作られる時期。多くのことが後回しにされたり、かまってもらえなくて、我慢しなければならないことがたくさんあります。

我慢し良い子でいることが多く、そのことにきょうだい自身も気がついていないことが普通です。本来、きょうだいを使ってもらうべきことでも、障害のある子どもを優先して、きょうだい納得できないこともあります。それでは親の愛情を疑ってしまいます。

きょうだい地域や学校等での「いじめ」に苦しむのもこの頃です。この時期は、家族全体への支援が必要です」と書かれています。

荒川区にも寄り添った支援を求めています。

都営住宅募集集中

申込書配布期間 8月2日(月)～11日(水)

申込受付 8月16日(月)までに渋谷郵便局必着

抽選方式414戸

(60才以上単身・単身車いす)

65才以上シルバーピア)

家族向けポイント式1290戸

(一人親・高齢世帯・障害者世帯)

多子世帯・低所得・車いす世帯)



荒川区内の募集状況は右記のとおり

★書込みのお手伝いは致します。

ご連絡ください。

★都営住宅の新規建設がありません。また単身募集の条件が60才以上で若者の住宅確保が自己責任になっています。住まいは生きる土台。公的住宅の確保や家賃補助が必要です。

	地区番号	住宅名	戸数
単身(抽選)	442	東日暮里1	1
	520	荒川8	2
	225	西尾久4	1
2人以上(ポイント)	18001	東日暮里1	1
	18002	町屋8	2
	18003	南千住2	2
	18004	西尾久8	1
	18005	町屋5第二	1
	18006	南千住4	1
	18007	町屋5第三	1
3人以上(ポイント)	00073	南千住8	1
	00074	南千住8第二	1
	00075	南千住8第三	2
	00076	南千住第四	1
	18008	西尾久8第二	1
	18009	南千住4	1
	18010	南千住6第二	1
	18011	町屋6第二	1
	00034	町屋6	1
	00077	南千住第四	1